

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／生涯学習部生涯学習課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	青少年対策事業	子どもの健康と安全が保たれている	子どもたちが安心して地域で暮らせる環境を整えるため、地域と連携しながら様々な安全対策を講じる。	・子どもの安全見まもり隊 ・見守りボランティア ・青色防犯パトロール ・スクールガードリーダー ・こども110番	3：おおむね近づいた	継続	8,578	4,658	13,236	見守り関係事業を集約したが、それぞれの事業開始時の成り立ちなど背景が異なり、整理が難しい。担い手が高齢化。	類似業務における有償・無償の混在についての整理を検討。	
2	青少年育成事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	子どもたちの健全な育成を図るため、野外活動や文化活動などに親しみ、仲間づくりや友情を育む機会や場を提供する。	・子どもの居場所教室 ・ジュニアリーダー養成研修会 ・教育キャンプ	3：おおむね近づいた	継続	1,687	8,224	9,911	ジュニアリーダー、教育キャンプの指導者担い手不足。	長期的な視点で、内容や今後の方向性も含めて検討が必要。	
3	青少年関係団体支援事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	社会教育の振興と青少年の健全育成のため、青少年関係団体の事業を支援する。	・青少年指導員協議会 ・こども会育成連絡協議会 ・PTA協議会 ・ボーイスカウト、ガールスカウト	4：大いに近づいた	継続	3,178	13,755	16,933	地域のつながりの希薄化等により、育成団体の担い手や末端の会員も減少傾向。	自主的で持続可能な団体運営のために、事業内容や実施手法については協議のうえ検討していく。	
4	青少年問題協議会事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	青少年が心身ともに健やかに成長できる環境を整えるため、青少年に関する重要事項について調査・審議する青少年問題協議会を支援する。		0：進捗なし	その他	-	-	-			協議会の開催がなかったため
5	青少年活動事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	青少年の健全な育成を図るため、青少年の様々な活動を市民とともに企画、運営する。	・フレンドシップコンサート ・非行防止強調月間市民集会 ・成人式	4：大いに近づいた	継続	2,546	8,734	11,280	特になし	特になし	
6	生涯学習活動推進事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	市民の様々な学習活動を推進するため、生涯学習に関する情報提供や学習支援を行う。	生涯学習支援チーム会議を8回開催し、フラッグシップ事業として「きしわだマッチング・マーケットPart.2」を実施した。 また、近畿地区社会教育研究大会等への参加や、いきいき学びのプランを年3回発行（点字版、朗読版含む）した。	4：大いに近づいた	継続	296	7,654	7,950	生涯学習支援チームの活性化、フラッグシップ事業の検討。	生涯学習支援チーム委員の任期が2年毎で入れ替わるため、これまでの蓄積が継続されるよう、組織、委員のあり方などを検討する必要がある。	
7	学級講座等運営事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	市民相互の結びつきと自主的な学習活動を支援するため、学級講座等を運営する。	世代に偏ることなく講座を実施した。家庭教育学級、女性学級、高齢者大学について活発に活動を行った。市立公民館主催講座のうち3件について、当日の様子を後日動画配信することで、時間や場所を問わず自主的な学習を行う機会を提供することができた。	5：達成した	継続	3,390	15,513	18,903	公民館利用者の高齢化が進んでおり、講座の申込み件数についても対象とする世代により偏りが大きい。	普段、公民館を利用する機会が少ない中学生・高校生に対し、主催講座の周知を広げるための方策を検討する。	
8	生涯学習計画推進事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	生涯にわたって継続して学習したいという市民の要求に応えるため、生涯学習計画の企画、調整及び進行管理を行う。	2回実施。①社会教育関係団体への補助金について、公民館等再編基本方針②生涯学習実施計画における令和4年度進捗状況報告	4：大いに近づいた	継続	221	7,929	8,150	審議会の開催時期、資料内容	補助金案件については、提示する資料内容などを改善する。実施計画の進捗状況報告は早い時期に審議案件とできるよう調整する。	
9	教育基金積立事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	教育振興のための事業の資金に充てるため、教育基金を適正に管理する。	基金の管理を適切に行った。	5：達成した	継続	-	30	30	特になし	特になし	
10	公民館・青少年会館管理事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	公民館・青少年会館の施設・機能を保持するため、施設を適切に管理運営する。	公民館・青少年会館の施設・機能を保持するため、老朽化した部分など、計画的に修繕を行い、適切に管理運営を行った。	5：達成した	継続	117,990	13,692	131,682	老朽化が著しい公民館・青少年会館が多くあり、施設・機能保持のための十分な予防措置を取ることができず、使用不可となつてからの対応となっている。	再編対象施設、老朽化のレベル等により優先順位を見極め、計画的な改修を行う。	
11	公民館・青少年会館整備事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	公民館・青少年会館の施設・機能を保持するため、修繕・改修工事など適切な施設整備を行う。	老朽化により壁面からの浸水や天井の雨漏りが確認されていた大芝地区公民館について、外壁の全面的な改修を行う等、公民館・青少年会館を利用者が安全に利用できるよう整備・補修を行った。	5：達成した	継続	15,967	5,095	21,062	老朽化が著しい公民館については、適正配置の状況を考慮しつつ整備と補修を行い、利用者が安全安心に利用してもらえるように努める。	再編対象施設、老朽化のレベル等により優先順位を見極め、計画的な改修を行う。	

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／生涯学習部生涯学習課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
12	公民館建設基金積立事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	公民館の建設資金に充てるため、公民館建設基金を適正に管理する。	基金の管理を適切に行った。	5：達成した	継続	2	30	32	特になし	特になし	
13	公共公益施設整備基金積立事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	社会教育施設の整備のための資金に充てるため、公共公益施設整備基金を適正に管理する。	基金の管理を適切に行った。	5：達成した	継続	356	30	386	特になし	特になし	
14	公民館・青少年会館使用料還付事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	公民館・青少年会館の使用料を適正に管理するため、過年度収入済み使用料を利用者へ還付する。	台風の影響による貸館停止等の理由により、2件の過年度収入済みの使用料の還付を行った。	5：達成した	継続	1	728	729	特になし	特になし	
15	公共施設予約システム運用事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	公共施設の利用にかかる市民サービスの向上、利用受付等の事務効率化、施設の利用促進、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図るため、公共施設予約システムを適切に管理運用する。	公民館・青少年会におけるすべての貸館申込みが予約システムによって行われた。 また、利用検討段階の問い合わせに対し、常時公民館・青少年会全施設の空き状況が確認できることで、ニーズを踏まえたスムーズな案内ができ、市民サービスの向上に繋げることができた。	5：達成した	継続	15,719	6,550	22,269	現行システムの契約期間が令和9年1月末で終了となるため、次期システム導入に向けた検討を進めていく必要がある。	次期システムを検討する中で、キャッシュレス決済の導入など、利用者の利便性向上につながる方策を検討する。	
16	教育委員会表彰事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	多年の努力に報い、他の規範となってもらえるようにするため、本市社会教育の振興に功労のあった者を表彰する。	文化の日の祝典で多年の努力に報い、他の規範となってもらえるようにするため本市社会教育の振興に功労のあった者を表彰した。	5：達成した	継続	-	946	946	特になし	特になし	
17	生涯学習課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行った。	5：達成した	継続	787	17,127	17,914	特になし	特になし	